

地域における情報化の推進に関する検討会

住民サービスワーキンググループ

## 報告書骨子（事務局案）

### 第一章 住民サービスワーキンググループ設立の趣旨と目的

#### （１）本ワーキンググループ設立の背景

- ・親会の活動状況
- ・本ワーキンググループの位置づけ

#### （２）本ワーキンググループの目的

- ・地域情報化を担う各主体の連携・役割分担のあり方
- ・住民の視点から見た地域情報化のあり方
- ・住民の生活圏等と視野に入れた広域的な地域情報化のあり方

#### （３）本ワーキンググループの活動

- ・活動内容

### 第二章 地域情報化を取り巻く環境の変化

#### （１）地域における状況変化

- ・地方公共団体がおかれる状況の変化等
- ・住民・NPOのプレゼンスの変化等

#### （２）地域間情報格差の存在

- ・インフラ普及による格差
- ・利活用の格差

### 第三章 地域情報化における取り組みの状況

（事例紹介）

### 第四章 地域情報化に関する行政の取り組み

#### （１）全政府的な取り組み

- ・e Japan戦略等

#### （２）各府省庁による取り組み

- ・地域情報化について各省庁が実施する支援施策
- ・地域活動について各省庁が実施する支援施策

#### （３）地方公共団体による取り組み

#### （４）現状の支援施策の傾向

- ・支援の対象となる取り組み（ハード事業/ソフト事業等）

- ・支援の対象となる主体（自治体／民間／NPO等）
- ・支援のスキーム（費用項目、期間等）

## **第五章 新たな地域情報化の推進**

- （１）新たな地域情報化に向けて
- （２）連携モデル確立の必要性
- （３）モデル（マトリクス）
  - ・地域情報化における多様な主体の連携パターン
- （４）地域情報化における課題及び分析

## **第六章 地域情報化の評価（P）**

- （１）地域情報化の評価の考え方
- （２）住民の視点による評価指標案

## **第七章 地域情報化の将来像**

- （１）地域情報化の将来像（目的、手法及びポイント）
- （２）必要な支援方策

以上